

# 週間漁海況情報 2026年第5号

令和8年2月3日発行

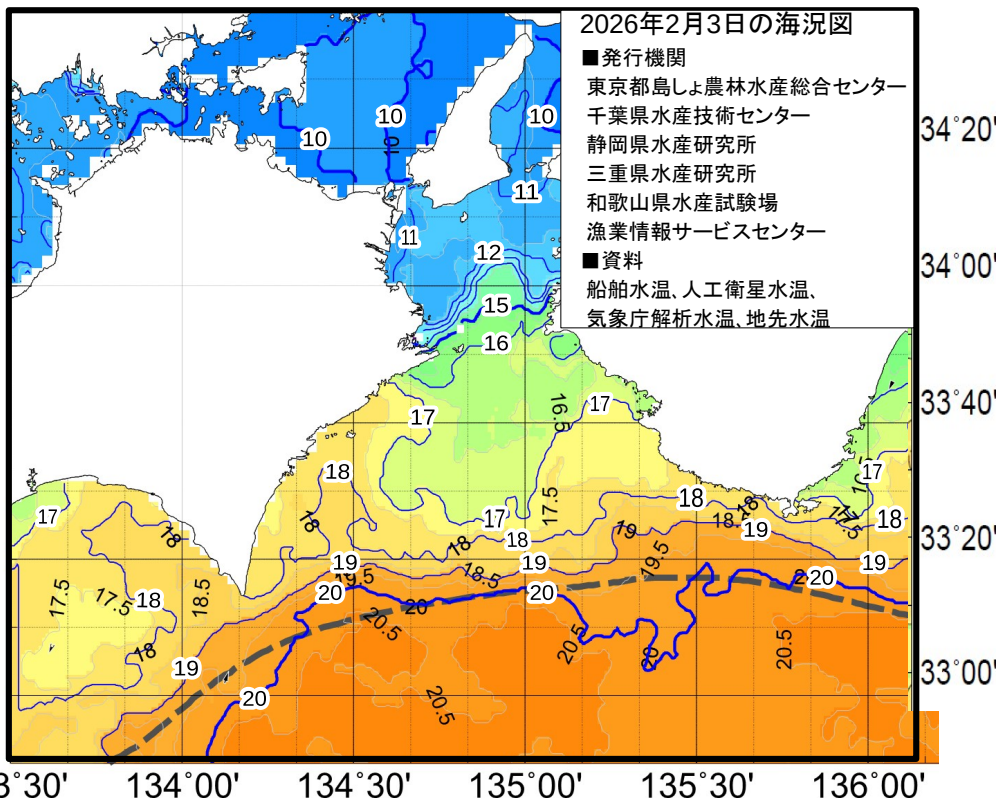
## 海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖20マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は19～20℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で9～10、紀伊水道で10～15、海部沿岸で16～18℃台となっている。



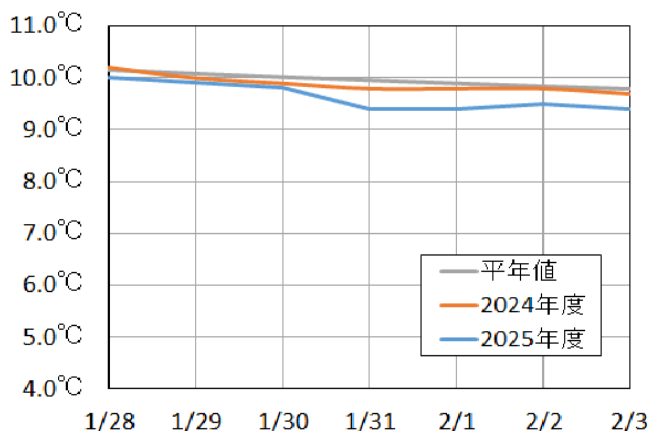
※黒潮の離接岸の表現  
室戸岬沖 接岸:～25NM やや離岸:25～45NM 離岸:45～65NM 著しく離岸:65NM～  
潮岬沖 接岸:～26NM やや離岸:26～56NM 離岸:56～86NM 著しく離岸:86NM～  
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

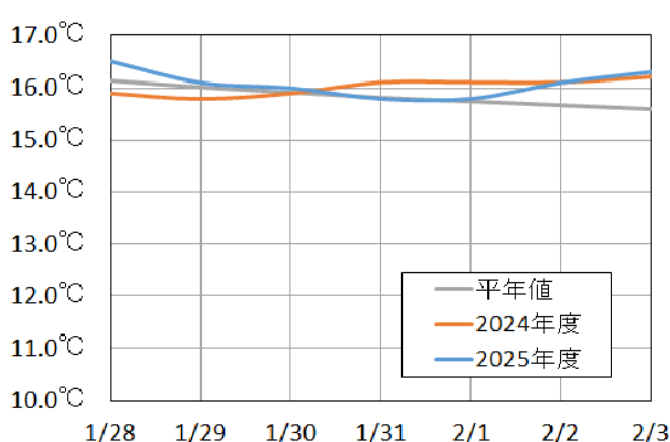
### 2. 地先水温(1月28日～2月3日)

鳴門地区の水温は、10.0～9.4℃で「平年並み」で推移。浅川地区は、16.5～15.8℃で「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、6.2～6.9℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(2月4日～2月10日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「平年並み」で推移する見込み。

## 漁況

(1月26日～2月1日)

### 1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが増えて8.7ト水揚げされた。

延縄では、あまだい類が0.7ト、ブリが増えてめじろ級主体に0.5ト水揚げされた。

底びき網では、シリヤケイカが大きく増えて8.2ト水揚げされた。

建網では、カワハギが増えて大主体に0.6ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが豆あじ級主体に2.7ト、ヒラメが大主体に0.4ト、カワハギが大主体に0.3ト水揚げされた。

### 2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

小型定置網では、アオリイカが増えて1ト水揚げされた。

大型定置網では、マアジが大きく増えて0.5ト、マルアジが大きく増えて0.4ト、ウルメイワシが大きく減って小主体に0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	21	シラス	8,748	417		↗
	延縄	73	あまだい類	730	10		→
		29	ブリ	547	19	めじろ級主体	↗
	底びき網	34	シリヤケイカ	8,231	242		↗↗
	建網	47	カワハギ	632	13	大主体	↗
	小型定置網	27	マアジ	2,654	98	豆あじ級主体	→
		29	ヒラメ	395	14	大主体	→
		29	カワハギ	318	11	大主体	→
海部沿岸	小型定置網	68	アオリイカ	1,043	15		↗
	大型定置網	6	マアジ	468	78		↗↗
		6	マルアジ	433	72		↗↗
		6	ウルメイワシ	321	54	小主体	↘↘

※ 前週比    200%以上:↗↗   120-200%:↗   80-120%:→   50-80%:↘   50%未満:↘↘